

事業の概況

事業の概況

●収益の状況

経常利益は、前年同期比40百万円減少し、7億9百万円となりました。

基本的な収益力を示すコア業務純益は、貸出金利息が増加したものの、有価証券利息配当金の減少等により、前年同期比63百万円減少し、6億99百万円となりました。

○損益状況と総与信費用の推移

(単位：百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
経常利益	544	749	709
中間純利益	344	535	541
コア業務純益	531	762	699
総与信費用	27	192	34

※コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益
 ※総与信費用＝不良債権処理額＋一般貸倒引当金繰入額

●預金・預り資産・貸出金の状況

預金につきましては、主に個人預金、法人預金の減少により前年同期比6億34百万円減少し、2,477億57百万円となりました。

貸出金につきましては、地方公共団体向け貸出が減少したこと等により、前年同期比26億52百万円減少し、1,949億70百万円となりました。

○預金、個人預金及び預り資産残高の推移

(単位：億円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
預金	2,557	2,483	2,477
個人預金	1,724	1,719	1,700
預り資産	246	231	222

(注) 預り資産に含まれる投資信託の残高は2021年9月末より時価額での表示に変更しております。

○貸出金及び佐賀県内向け貸出金の推移

(単位：億円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
貸出金	1,953	1,976	1,949
佐賀県内向け貸出金	1,407	1,407	1,356

●自己資本比率の状況（国内基準）

2022年9月期における自己資本比率は8.86%となりました。

自己資本比率は、国内基準で必要とされている4%を大幅に上回る水準を長年に亘り維持しており、経営の健全性は高く、安心してお取引いただける水準にあります。

当行は、今後とも財務基盤の強化に努めてまいります。

※自己資本比率とは総資産に対する自己資本（資本金や引当金等）の割合を示すもので、金融機関の財務内容の健全性を判断する重要な指標となっています。当行のように海外に営業拠点を持たない銀行は4%以上（国内基準）を維持することが義務づけられています。

○自己資本比率の推移

(単位：%)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
自己資本比率（国内基準）	8.47	8.74	8.86

●不良債権の状況

当行は、「地域に根ざした面倒見の良い銀行」を目指しており、地域経済への貢献に重点を置いて、取引先企業の経営改善及び再生支援に注力することにより、不良債権の圧縮に努めております。

2022年9月末の不良債権（金融再生法開示債権）残高は、73億67百万円であり、総与信に対する割合は3.76%です。不良債権（金融再生法開示債権）残高のうち75.11%は貸倒引当金や担保等でカバーされております。

○金融再生法に基づく開示基準による資産内容

(単位：百万円)

	2022年9月期				
	債権残高 A	担保等による 保全額B	貸倒引当金 C	保全額 D=B+C	保全率 (%) D/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	749	464	285	749	100.00
危険債権	4,974	2,667	1,263	3,931	79.04
要管理債権	1,643	612	239	852	51.86
合計	7,367	3,744	1,789	5,533	75.11

地域密着型金融の取り組み状況

資本金

株式・従業員

中間財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

パーゼルⅢ(第3の柱)に基づく開示事項

事業の概況

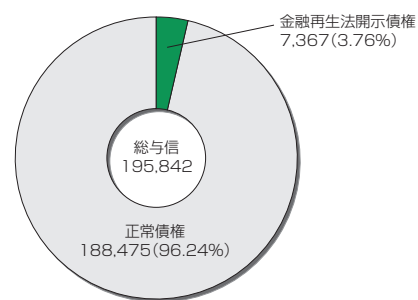
○不良債権（金融再生法開示債権）の推移 (単位：百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
金融再生法開示債権残高	4,981	6,473	7,367
金融再生法開示債権比率	2.53%	3.26%	3.76%

金融再生法に基づく開示基準の概要

- 総与信…………… 貸出金、外国為替、支払承諾見返、未収利息、仮払金、貸付有価証券
- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権…経営が破綻した取引先への債権
- 危険債権…………… 経営状態が悪化し、経営は破綻していないまでも約定どおりに返済できない可能性が高い取引先への債権
- 要管理債権…………… 元金または利息の支払が3ヵ月以上遅れている貸出金と、貸出条件を緩和している債権（上記2債権を除く）

○総与信に占める金融再生法開示債権の残高と比率 (単位：百万円)



※記載金額、比率は、単位未満を切り捨てて表示しております。

●当行の最近3中間期及び最近2事業年度に係る主要な経営指標等の推移 (単位：百万円)

項 目	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期	2021年3月期	2022年3月期
経常収益	2,788	3,132	3,030	5,881	6,125
経常利益	544	749	709	596	1,124
中間(当期)純利益	344	535	541	301	639
資本金 (発行済株式総数)	2,679 (22,034千株)	2,679 (22,034千株)	2,679 (22,034千株)	2,679 (22,034千株)	2,679 (22,034千株)
純資産額	14,387	15,306	14,611	15,341	14,984
総資産額	286,439	278,976	277,533	278,337	274,638
預金残高	255,736	248,391	247,757	246,340	241,668
貸出金残高	195,375	197,622	194,970	196,126	195,549
有価証券残高	60,808	60,204	56,396	60,212	58,888
1株当たり中間純利益	15.76円	24.49円	24.76円	—	—
1株当たり当期純利益	—	—	—	13.80円	29.28円
潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	—	—	—	—	—
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—	—	—	—
1株当たり配当額	3.00円	3.00円	3.00円	6.00円	6.00円
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	297人 [83人]	294人 [82人]	275人 [80人]	284人 [82人]	285人 [82人]
自己資本比率	5.02%	5.48%	5.26%	5.51%	5.45%
単体自己資本比率(国内基準)	8.47%	8.74%	8.86%	8.44%	8.68%
営業活動による キャッシュ・フロー	16,529	13	4,442	6,668	△1,212
投資活動による キャッシュ・フロー	△671	△574	1,142	1,205	172
財務活動による キャッシュ・フロー	△88	△66	△65	△155	△132
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	29,309	20,632	25,606	21,259	20,087

- (注) 1. 自己資本比率は、(中間)期末純資産の部の合計を(中間)期末資産の部の合計で除して算出しております。
 2. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は国内基準を採用しております。
 3. 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益については、潜在株式がないため記載していません。
 4. 従業員数は、就業人員数を表示しております。

●2022年度に行った施策

・「西九州新幹線開業記念 きょうぎんマルシェin武雄」を開催

西九州新幹線開業を記念して、2022年10月に武雄温泉駅前マルシェを開催しました。当日は初めての武雄地区での開催ということもあり、多数の方にご来場頂きました。

当行では、今後も地元の魅力的な商品の認知度向上や地域活性化につながる取組みを行って参ります。

・「佐賀共栄銀行バンキングアプリ」を開始

2022年9月より、バンキングアプリの提供を開始しました。本アプリでは口座残高や入出金明細の確認、ローンのお申込み等が可能です。また、当行からのお知らせやキャンペーン案内もご確認いただけます。

・「WEB口座開設キャンペーン」および「WEB口座切替キャンペーン」を実施

2023年3月31日までに、紙の通帳を発行しない「WEB口座」を開設頂いた方、もしくは紙の通帳である口座を「WEB口座」に切替えて頂いた方へ先着で現金をプレゼントいたします。詳しくは当行ホームページ又はお近くの店舗でご確認下さい。

・「きょうぎんアプリ ローン申込キャンペーン」を実施

2023年3月31日までに、当行アプリ経由でローンのお申込みを頂き、WEB口座を返済用口座としてご融資を受けられた方を対象に、先着500名様へ現金3,000円をプレゼントするキャンペーンを実施しております。

・鳥インフルエンザの発生に伴うご相談窓口を設置

佐賀県内での鳥インフルエンザの発生による影響を踏まえて、12月7日からご相談窓口を設置しました。

【ご相談窓口】

全営業店：平日 午前9時～午後3時

業務統括部（TEL 0952-22-5621）：平日 午前9時～午後5時

・旧姓使用による預金口座開設等を取扱開始

働きやすい社会づくりの一環として、旧姓での口座開設等の取扱いを開始しました。一定の条件を満たせば、男性・女性を問わず全ての方がご利用可能です。当行は今後も働きやすい環境の整備に取り組んで参ります。

・LGBTQ+※に対応した住宅ローンを取扱開始

当行では多様性の理解を深め、安心して生活できる地域社会づくりの一環として、LGBTQ+に対応した住宅ローンの取扱いを開始しました。

※LBTTQ+とはセクシュアルマイノリティ（性的少数者）を表し、Lesbian（レズビアン）、Gay（ゲイ）、Bisexual（バイセクシュアル）、Transgender（トランスジェンダー）、Questioning（クエスチョニング）またはQueer（クイア）の頭文字をとった言葉。+はLGBTQ以外の性的少数者の総称。

・各種税金の口座振替申込による現金プレゼントの取組み

2023年6月30日までに、税金の口座振替をお申込み頂いた先着5,000件のお客さまへ1税目ごとに500円の現金プレゼントを実施しております。口座振替頂くことで、銀行窓口への来店が不要となる等お客さまの利便性向上につながりますので、この機会にぜひご検討ください。

・口座振替手続きにおける「印鑑レス」の取扱開始

2022年11月より、対象となる佐賀県（19区市町）・福岡県（5県市）・長崎県（2県市）の税金の口座振替手続き時に、ご印鑑の捺印を不要としました。

●トピックス

・佐世保支店の移転

2022年8月、佐世保支店を以下の場所に移転いたしました。新店舗は落ち着いた雰囲気でご相談頂ける雰囲気となっております。

【移転先】 佐世保市戸尾町3-5太陽生命佐世保ビル3階（TEL 0956-23-0171）

・ウォームビズの実施

省エネルギー対策と新型コロナウイルス対策のため、換気を目的に窓や扉を開放するとともに、タートルネックやコート等を着用するウォームビズを実施しております。